

平成 25 年 10 月 16 日

## ごみの分別区分・指定ごみ袋制度に関する意見書

小山町長 辻山正秀 様

小山町ごみ減量等推進懇話会  
座長 柳井 弘之

小山町ごみ減量等推進懇話会は、新ごみ処理施設の稼働に合わせ、小山町と御殿場市が統一する予定のごみの分別区分及び指定ごみ袋制度について議論した結果、下記のとおり意見を提出します。

### 記

#### 1. 前提

平成 27 年 4 月に予定される新ごみ処理施設の運用開始に向け、一般廃棄物の排出抑制や再生利用の推進、排出量に応じた負担の公平化及び住民の意識改革等を鑑み、地域全体が循環型社会に向けて転換していくための有効な施策手段について、市町の一般廃棄物処理事業を有料化することも視野に入れ、議論を行った。

#### 2. 意見

項目別に集約した意見は以下のとおり。

##### (1) ごみの分別・出し方について

事務局案（資料 1 参照）について、概ね賛成である。

ただし、以下の点については、町民の利便性とごみ減量化推進のため再検討を望みたい。

- ① 白トレイ、色トレイ及びミックスペーパーは分別により可燃ごみが大幅に減少することから、回収拠点を設置し、資源ごみとして回収されたい。
- ② 再資源化施設の運用開始により、ステーション回収と直接持ち込み等のルールが変更となることが想定される。これらについて明確にされたい。
- ③ 町で資源ごみの拠点回収場所や品目を増やし、減量化に努められたい。

##### (2) 指定ごみ袋の導入について

指定ごみ袋の導入について、賛成である。ただし、紙おむつ等特定のものについては、無料化の検討とともにレジ袋等の使用の検討を願いたい。

また、ごみ袋の仕様・内容については、以下に掲げるとおりである。

###### ① 種類について

- 不燃ごみ用と可燃ごみ用の各種類を区分した方が良い。

###### ② サイズについて

- 可燃ごみ袋及び不燃ごみ袋とも 45 リッター、30 リッター、20 リッターの 3 種類が望ましい。

- 紙おむつの有料化によってはサイズを検討する必要がある。
- ③ 色について
- 御殿場市と同じで良いが、現状使用のものより強度を増加されたい。
- ④ 記名について
- 氏名のみ、世帯番号のみ、氏名・世帯番号の両方という選択肢が考えられるが、排出者が明確になりマナーが守られることから氏名等（世帯番号）を記載する方法が良い。

### （3）ごみ袋の有料化（ごみ処理費用の一部負担）について

ごみ袋の有料化について、概ね賛成である。ただし、生活弱者や子育て世帯等への配慮を望む。

出席構成員 11 名中 10 名が賛成（金額により賛成を含む）、1 名が反対であった。

- ごみ処理費用の使途は明確に公開すべきである。
- 公平性の観点からある程度の負担は仕方ないと考える。
- 自分が出すものであるから、責任を持つ意味で必要である。
- 紙おむつ、地区清掃ごみ、剪定枝等は、目的やごみの種別により部分的無料化を要望する。

### （4）ごみ袋料金の負担方式について

有料化賛成者 10 名の負担方式に関する意見は次のとおり。

- ① 排出量単純比例型 ……5名
- 排出量に応じた負担の公平性が担保される。
  - 制度の運用に要する経費が安価で済む。
- ② 排出量比例累進型 ……2名
- 大量排出が抑制され、負担の公平性も担保される。
- ③ 一定量無料型 ……3名（内 1 名は、無料分は少なくて良い）
- 家計への負担軽減が図られ、負担の公平性も担保される。
  - 当初は、当型とし、その後、排出量単純比例型に移行することが良い。

### （5）ごみ袋料金（負担額）について

有料化賛成者 10 名のごみ袋料金（負担額）に関する意見は次のとおり。

- ① 45 ツル：30 円/枚 30 ツル：15 円/枚 20 ツル：10 円/枚 ……5名
- ② 45 ツル：30 円/枚～45 円/枚 30 ツル：20 円/枚～30 円/枚 20 ツル：20 円/枚 ……1名
- ③ 45 ツル：45 円/枚 30 ツル：30 円/枚 20 ツル：20 円/枚 ……1名
- ④ 現在の御殿場市方式 ……1名
- ⑤ なるべく安く ……2名